

令和6年度 財政状況資料集

総括表（都道府県）

都道府県名	千葉県		職員の状況（※7）				区分		令和6年度(千円)	令和5年度(千円)	区分		令和6年度(千円・%)	令和5年度(千円・%)
			区分	定数	1人あたり平均 給料月額(百円)		歳入総額		歳入総額		実質収支比率			
グループ	B		知事	1	13,900		歳入総額	2,127,664,500	2,045,562,522	実質収支比率		2.1	1.3	
人口	令和2年国調(人)	6,284,480	副知事	2	11,100		歳出総額	2,083,355,040	2,011,231,816	経常収支比率		94.5	96.7	
	平成27年国調(人)	6,222,666	教育長	1	9,000		歳入歳出差引	44,309,460	34,330,706	(※1)		(96.1)	(100.7)	
	増減率(%)	1.0	議会議長	1	11,100		翌年度に繰越すべき財源	19,781,958	19,475,839	標準財政規模		1,179,533,775	1,147,566,348	
			議会副議長	1	9,700		実質収支	24,527,502	14,854,867	財政力指数		0.75137	0.73664	
住民基本台帳人口 (※6)	令07.01.01(人)	6,311,579	議会議員	93	8,800		単年度収支	9,672,635	-732,074	公債費負担比率		14.8	15.5	
	うち日本人(人)	6,084,566	区分	職員数 (人)	給料月額 (百円)	1人あたり平均 給料月額(百円)	積立金	5,010,922	3,202,164	健全化判断比率				
	令06.01.01(人)	6,310,158	一般職員	11,553	35,583,240	3,080	繰上償還金	154,468	34,812	実質赤字比率		-	-	
	うち日本人(人)	6,110,275	うち消防職員	-	-	-	積立金取崩し額	0	0	連結実質赤字比率		-	-	
	増減率(%)	0.0	うち技能労務職員	287	850,381	2,963	実質単年度収支	14,838,025	2,504,902	実質公債費比率		7.6	7.5	
	うち日本人(%)	-0.4	警察官	11,063	36,895,105	3,335	基準財政収入額	725,927,332	703,186,983	将来負担比率		101.3	106.5	
面積(km ²)	5,156		教育公務員	32,566	113,349,864	3,481	基準財政需要額	980,709,604	934,823,008	資金不足比率(※4)				
人口密度(人/km ²)	1,224		臨時職員	-	-	-	標準税収入額等	899,460,021	869,856,987					
世帯数(世帯)	2,773,840		合計	55,182	185,828,209	3,368	経常経費充当一般財源等	1,162,934,280	1,104,581,294					
			ラスバイレス指数	99.6			歳入一般財源等	1,517,702,540	1,439,627,535					
							地方債現在高	2,853,443,793	2,940,942,246					
							うち公的資金	398,088,224	409,594,379					
							地方債現在高(臨時財政対策債除き)	1,361,892,746	1,365,529,482					
							債務負担行為額(支出予定額)	221,747,305	185,829,200					
							収益事業収入	11,844,598	12,521,766					
							定額運用基金	3,800,000	3,800,000					
							土地開発基金	1,800,000	1,800,000					
							積立金 現在高	103,707,482	98,696,560					
							減債基金	57,168,504	49,900,024					
							その他特定目的基金	273,238,141	256,263,861					
一般会計等の一覧 項番	会計名	事業会計の一覧 項番	会計名	公営企業(法適)の一覧 項番	会計名	公営企業(法非適)の一覧 項番	会計名	関係する一部事務組合等一覧 組合等名	地方公社・第三セクター等一覧 団体名	(※3)				
(1) 一般会計		(11) 国民健康保険事業		(12) 上水道事業会計		(17) 港湾整備事業		(20) 千葉県競馬組合	(23) (公財) 千葉県私学教育振興財団					
(2) 財政調整基金				(13) 工業用水道事業会計		(18) 土地区画整理事業		(21) 北千葉広域水道企業団	(24) (公財) 千葉県消防協会					
(3) 県債管理事業				(14) 病院事業会計		(19) 工業団地整備事業		(22) かずさ水道広域連合企業団	(25) (公財) 成田空港周辺地域共生財団					
(4) 自動車税証紙				(15) 流域下水道事業会計					(26) 京葉臨海鉄道(株)					
(5) 地方消費税清算				(16) 造成土地管理事業会計					(27) 東葉高速鉄道(株)					
(6) 市町村振興資金									(28) いすみ鉄道(株)					
(7) 母子父子寡婦福祉資金									(29) (公財) 千葉ヘルス財団					
(8) 心身障害者扶養年金事業									(30) (公財) 千葉県生活衛生営業指導センター					
(9) 日本コンベンションセンター国際展示場事業									(31) (公財) 千葉県動物保護管理協会					
(10) 小規模企業者等設備導入資金									(32) (公財) 印旛沼環境基金					

(注釈) ※1：経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。

※2：各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。

※3：地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。

※4：資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。

※5：個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「1人あたり給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。)

※6：人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。

※7：職員の状況については、調査対象年度の地方公務員給与実態調査に基づいている。

(1) 普通会計の状況（都道府県）

歳入の状況（単位 千円・％）				道府県税の状況（単位 千円・％）				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分
地方税	997,754,906	46.9	785,253,489	64.9	普通税	997,726,497	100.0	4,836,446
地方譲与税	139,576,296	6.6	139,576,296	11.5	法定普通税	997,726,497	100.0	4,836,446
地方揮発油譲与税	3,026,033	0.1	3,026,033	0.3	道府県民税	318,961,507	32.0	4,836,446
特別とん譲与税	-	-	-	-	個人均等割	3,540,007	0.4	-
石油ガス譲与税	75,938	0.0	75,938	0.0	所得割	255,383,451	25.6	-
自動車重量譲与税	792,314	0.0	792,314	0.1	法人均等割	5,269,849	0.5	-
航空機燃料譲与税	27,180	0.0	27,180	0.0	法人税割	11,485,008	1.2	4,836,446
森林環境譲与税	112,546	0.0	112,546	0.0	利子割	1,404,676	0.1	-
特別法人事業譲与税	135,542,285	6.4	135,542,285	11.2	配当割	16,757,812	1.7	-
市町村たばこ税都道府県交付金	-	-	-	-	株式等譲渡所得割	25,120,704	2.5	-
地方特例交付金等	21,805,309	1.0	21,805,309	1.8	事業税	192,289,545	19.3	-
住宅借入金等特別税額控除減収補填特例交付金	3,791,364	0.2	3,791,364	0.3	個人分	9,964,280	1.0	-
定額減税減収補填特例交付金	18,013,945	0.8	18,013,945	1.5	法人分	182,325,265	18.3	-
新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金	-	-	-	-	地方消費税	332,947,745	33.4	-
地方交付税	262,832,969	12.4	259,317,171	21.4	不動産取得税	22,083,511	2.2	-
普通交付税	259,317,171	12.2	259,317,171	21.4	道府県たばこ税	7,184,035	0.7	-
特別交付税	3,462,315	0.2	-	-	ゴルフ場利用税	4,395,713	0.4	-
震災復興特別交付税	53,483	0.0	-	-	軽油引取税	39,121,063	3.9	-
(一般財源計)	1,421,969,480	66.8	1,205,952,265	99.6	自動車税	80,703,215	8.1	-
交通安全対策特別交付金	1,042,475	0.0	1,042,475	0.1	鉱区税	40,163	0.0	-
分担金・負担金	8,498,516	0.4	-	-	固定資産税特例	-	-	-
使用料	23,877,639	1.1	2,517,713	0.2	法定外普通税	-	-	-
手数料	8,104,619	0.4	1,200	0.0	目的税	28,409	0.0	-
国庫支出金	203,345,310	9.6	-	-	法定目的税	28,409	0.0	-
国有提供交付金	-	-	-	-	狩猟税	28,409	0.0	-
財産収入	5,657,261	0.3	53,114	0.0	法定外目的税	-	-	-
寄附金	157,773	0.0	-	-	旧法による税	-	-	-
繰入金	34,740,702	1.6	-	-	合計	997,754,906	100.0	4,836,446
繰越金	34,330,706	1.6	-	-				
諸収入	263,160,419	12.4	762,935	0.1				
地方債	122,779,600	5.8	-	-				
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-				
うち臨時財政対策債	20,756,500	1.0	-	-				
歳入合計	2,127,664,500	100.0	1,210,329,702	100.0				

歳出の状況（単位 千円・％）				
区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等
議会費	2,633,271	0.1	-	2,633,081
総務費	120,878,240	5.8	8,885,947	103,489,713
民生費	388,584,289	18.7	7,339,173	350,437,639
衛生費	80,655,099	3.9	6,139,024	57,862,458
労働費	3,520,221	0.2	472,183	1,803,321
農林水産業費	57,769,192	2.8	27,413,934	28,752,485
商工費	253,220,494	12.2	6,790,807	19,117,775
土木費	141,941,398	6.8	112,589,691	25,816,725
警察費	150,554,099	7.2	8,557,250	129,280,625
消防費	-	-	-	-
教育費	442,094,355	21.2	11,056,272	324,915,866
災害復旧費	2,965,494	0.1	-	100,131
公債費	230,873,917	11.1	-	225,662,593
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
利子割交付金	589,911	0.0	-	589,911
配当割交付金	9,949,812	0.5	-	9,949,812
株式等譲渡所得割交付金	14,928,429	0.7	-	14,928,429
分離課税所得割交付金	245,913	0.0	-	245,913
地方消費税交付金	156,581,522	7.5	-	156,581,522
ゴルフ場利用税交付金	3,040,523	0.1	-	3,040,523
自動車取得税交付金	-	-	-	-
軽油引取税交付金	5,382,258	0.3	-	5,382,258
自動車税環境性能割交付金	3,364,858	0.2	-	3,364,858
法人事業税交付金	13,581,745	0.7	-	13,581,745
特別区財政調整交付金	-	-	-	-
歳出合計	2,083,355,040	100.0	189,244,281	1,477,537,383

性質別歳出の状況（単位 千円・％）					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	812,379,354	39.0	702,768,631	698,231,973	56.7
人件費	535,730,443	25.7	452,125,694	447,594,091	36.4
うち職員給	401,200,243	19.3	320,596,899	320,587,245	26.0
扶助費	46,720,627	2.2	25,925,977	25,925,977	2.1
公債費	229,928,284	11.0	224,716,960	224,711,905	18.3
元利償還金	229,925,619	11.0	224,714,295	224,709,240	18.3
うち元金	210,278,053	10.1	205,070,626	205,065,571	16.7
うち利子	19,647,566	0.9	19,643,669	19,643,669	1.6
一時借入金利子	2,665	0.0	2,665	2,665	0.0
その他の経費	1,078,765,911	51.8	754,047,760	464,702,307	37.7
物件費	84,489,648	4.1	66,421,749	59,130,020	4.8
維持補修費	6,238,730	0.3	2,260,601	2,256,637	0.2
補助費等	656,997,093	31.5	601,606,773	370,142,242	30.1
繰出金	33,123,390	1.6	32,967,741	32,917,905	2.7
積立金	63,968,735	3.1	47,761,966	-	-
投資及び出資金	245,026	0.0	73,427	-	-
貸付金	233,703,289	11.2	2,955,503	255,503	0.0
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	192,209,775	9.2	20,720,992	-	-
うち人件費	1,960,333	0.1	237,162	-	-
普通建設事業費	189,244,281	9.1	20,620,861	-	-
うち補助	80,917,625	3.9	3,881,409	-	-
うち単独	90,738,485	4.4	14,027,394	-	-
災害復旧事業費	2,965,494	0.1	100,131	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	2,083,355,040	100.0	1,477,537,383	-	-

区分		令和6年度	令和5年度	
徴収率 (%)	合計	99.3	99.1	
	道府県民税	99.0	98.8	
	事業税	99.8	99.5	
国民健康保険		実質収支	16,059,493	9,142,251
事業会計の状況		再差引収支	16,059,493	9,142,251

(注釈)
普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（都道府県）

令和6年度 千葉県

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	2,090,599	2,067,830	22,769	8,293	325,154	3,626,764	
2 財政調整基金	5,011	5,011	-	-	4,900		
3 県債管理事業	449,825	449,825	-	-	442,248		
4 自動車税証紙	6,886	6,659	227	227	6,660		
5 地方消費税清算	952,960	941,764	11,196	11,196	618,947		
6 市町村振興資金	3,890	1,318	2,572	0			
7 母子父子寡婦福祉資金	638	376	262	-	2		
8 心身障害者扶養年金事業	780	780	0	0	138		
9 日本コンベンションセンター国際展示場事業	9,254	4,762	4,492	4,492		4,380	
10 小規模企業者等設備導入資金	283	202	81	81	9	9,045	
11 就農支援資金	14	10	4	4		9	
12 営林事業	318	287	31	30	220	2,409	
13 林業・木材産業改善資金	99	0	99	0	0		
14 沿岸漁業改善資金	312	24	288	0			
15 奨学資金	2,186	238	1,948	6			
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							

(3) 都道府県財政比較分析表(普通会計決算)

令和6年度

千葉県

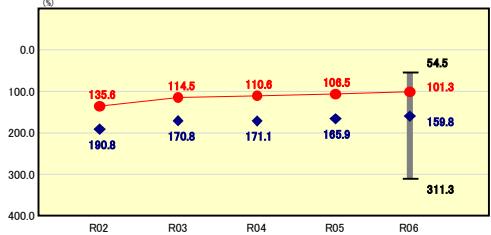
人	口	6,311,579	人(R7.1.1現在)	実	買	赤	字	比	率	-	%
うち日本人		6,084,566	人(R7.1.1現在)	連	結	実	買	赤	字	比	率
面積		5,156.48	km ²	実	買	公	債	費	比	率	7.6
歳入総額		2,127,664,500	千円	得	来	負	担	比	率	101.3	%
歳出総額		2,083,356,040	千円	グ	ル	ー	ブ			R02	B
実収支		24,527,502	千円	グ	ル	ー	ブ			R03	B
標準財政規模		1,179,533,775	千円	(年	度	毎)		R05	B
地方債現在高		2,853,443,793	千円							R06	B



※ グループとは、道府県を財政力指数の高低によって5つに分類したものである。
 [Aグループ 1,000以上、Bグループ 0.500以上1,000未満、Cグループ 0.400以上0.500未満、Dグループ 0.300以上0.400未満、Eグループ 0.300未満]
 ※ 「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ グループ内順位及び都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また同一グループの団体が存在しない場合、グループ内順位を表示しない。
 ※ 「定員管理の状況」の「人口10万人当たり職員数」の算出に用いる職員数及び「給与水準(国との比較)」の「ラスパイレス指数」については、各調査対象年度の地方公務員給与実態調査に基づいている。

将来負担の状況

将来負担比率 [101.3%]



グループ内順位 2/20 都道府県平均 144.1

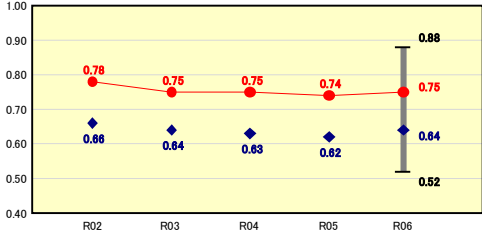
将来負担比率の分析値
 建設地方債等の残高の減少や減債基金等の残高の増加などにより、将来負担比率は年々低下している。
 令和6年度は、基金残高が増加したことのほか、法人事業税の増収などにより標準財政規模が増加したことなどから、前年度から5.2ポイント改善した。今後も引き続き、健全化判断比率に留意しながら、健全な財政運営を行う。

財政力

財政力指数 [0.75]

グループ内順位 3/20 都道府県平均 0.51

財政力指数の分析値
 令和6年度は、こども子育て費の追加や、少子高齢化に伴う高齢者保健福祉費が増加したことにより、単年度の財政力指数は0.01ポイント減少した。一方、3か年平均の財政力指数については、臨時財政対策債償還基金費が追加交付され、一時的に財政力指数が低くなった令和3年度が対象外となったことから、0.01ポイント増加した。
 今後とも、事務事業の見直しや県税収入等の自主財源の確保により、持続可能な財政構造の確立に努めていく。

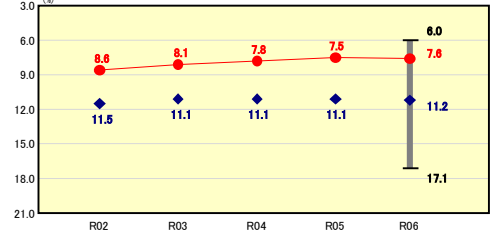


公債費負担の状況

実質公債費比率 [7.6%]

グループ内順位 2/20 都道府県平均 10.1

実質公債費比率の分析値
 建設地方債等の残高の減少などにより元利償還金等が減少していることから、実質公債費比率は年々低下していたが、令和6年度の比率(令和4~6年度の3か年平均)は前年度から0.1ポイント上昇した。
 その要因は、算定に含まれなくなった令和3年度単年度比率が普通交付税の追加交付により低くなったことによる。なお、令和6年度単年度比率は令和5年度単年度比率と同じ7.5%で横ばいとなっている。
 今後も引き続き、健全化判断比率に留意しながら、健全な財政運営を行う。

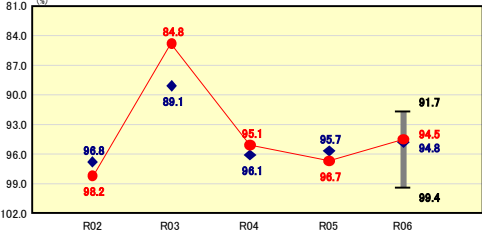


財政構造の弾力性

経常収支比率 [94.5%]

グループ内順位 12/20 都道府県平均 92.2

経常収支比率の分析値
 令和3年度は普通交付税の追加交付により、一時的な改善があったものの、高齢化の進展等に伴う社会保障関係経費の増加が続いていることなどから、令和4年度以降は引き続き90パーセント台半ばでの推移となっている。
 引き続き、事務事業の見直しや県税収入等の自主財源の確保により、持続可能な財政構造の確立に努めていく。

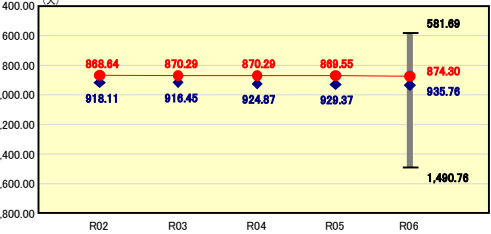


定員管理の状況

人口10万人当たり職員数 [874.30人]

グループ内順位 6/20 都道府県平均 1,092.80

人口10万人当たり職員数の分析値
 児童相談所の体制強化や金属スクラップヤード対策の推進に向けた体制整備、小中学校の学級数増等のための増員があったものの、類似団体平均935.76人を下回る874.30人となっている。
 本県では、平成25年度まで数次にわたり定員適正化計画を定め、定員の適正化に努めてきたところであり、一定の成果が得られたものと考えている。今後は、一定規模の職員数を確保しつつ、引き続き適正な定員管理に努めていく。

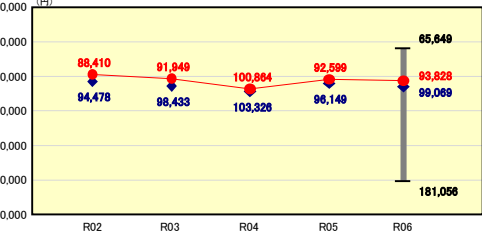


人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [93,828円]

グループ内順位 6/20 都道府県平均 121,410

人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析値
 令和6年度は、新型コロナウイルス感染症対策経費の減少などによる物件費の減少を、給与改定に伴う職員給与等の増や、段階的な定年引上げで定年退職者が増加する年度に当たるとに伴う退職手当の増などによる人件費の増加が上回り、人口一人当たりの人件費・物件費等の決算額は増加した。
 引き続き、業務の効率化や事務事業の見直しにより、経費節減に努め、内部関係経費等の抑制に努めていく。

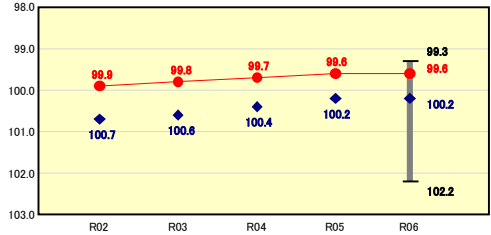


給与水準 (国との比較)

ラスパイレス指数 [99.6]

グループ内順位 5/20 都道府県平均 99.7

ラスパイレス指数の分析値
 平成28年の地方公務員法の改正に伴う昇給制度の見直しの実施などにより、低下傾向で推移している。
 民間の給与水準並びに国及び他団体の状況も踏まえ、引き続き給与水準の適正化を図っていく。



(4)-1 都道府県経常経費分析表(普通会計決算)

令和6年度

千葉県

経常収支比率の分析

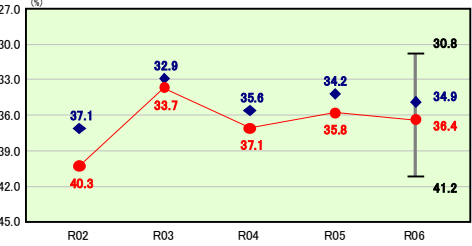
人口	6,311,579人	(R7.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	6,084,566人	(R7.1.1現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	5,156.48km ²		実質公債費比率	7.6%
歳入総額	2,127,664,500千円		将来負担比率	101.3%
歳出総額	2,083,355,040千円		グループ	R02 B R03 B R04 B
実質収支	24,527,502千円		(年度毎)	R05 B R06 B
標準財政規模	1,179,533,775千円			
地方債現在高	2,853,443,793千円			

※ グループとは、道府県を財政力指数の高低によって5つに分類したものである。
 [Aグループ 1.000以上、Bグループ 0.500以上1.000未満、Cグループ 0.400以上0.500未満、Dグループ 0.300以上0.400未満、Eグループ 0.300未満]
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ グループ内順位及び都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また同一グループの団体が存在しない場合、グループ内順位を表示しない。



人件費

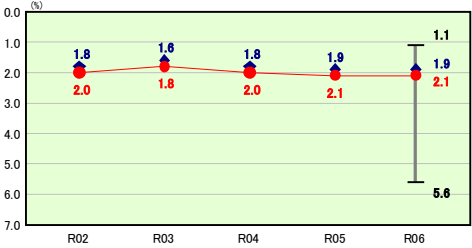
グループ内順位 10/20 都道府県平均 34.1



人件費の分析欄
 県税収入等の増により、分母が増加した一方、段階的な定年引上げにより、定年退職者が増加する年度に当たるため、退職手当が増加したことや、給与改定による職員の給与等の増により、人件費が増加したため、全体としては前年度比0.6%の増加となった。

扶助費

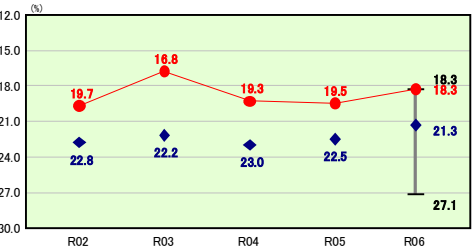
グループ内順位 16/20 都道府県平均 2.4



扶助費の分析欄
 自立支援医療事業(精神通院)や難病医療費助成事業など、県の努力では削減が困難な社会保障関係経費であり、地方交付税が一時的に大幅な増加となった令和3年度を除き、ほぼ横ばいの水準で推移している。

公債費

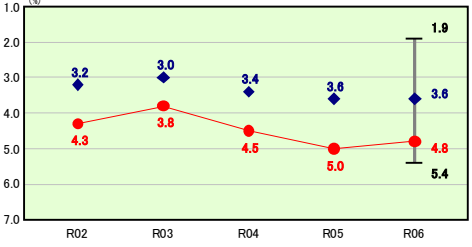
グループ内順位 1/20 都道府県平均 19.6



公債費の分析欄
 分子となる公債費は前年比ほぼ横ばいだった一方、県税収入等の増により、分母が増加したため、全体としては前年度比1.2%の減少となった。

物件費

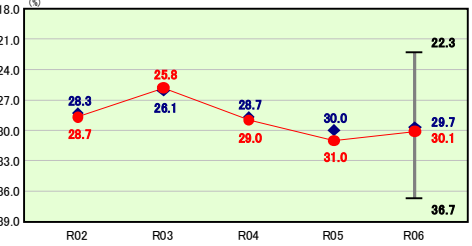
グループ内順位 18/20 都道府県平均 4.3



物件費の分析欄
 県警の通信指令システムや運転免許に係るシステムの更新を行ったことや、物価高騰の影響により、物件費は増加した一方、県税収入等の増により、分母が増加したため、全体として前年度比0.2%の減少となった。

補助費等

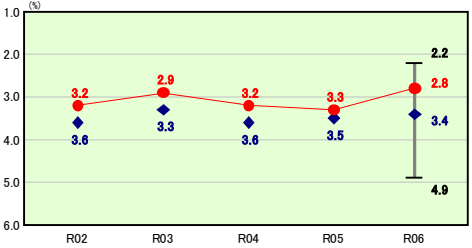
グループ内順位 15/20 都道府県平均 28.2



補助費等の分析欄
 後期高齢者医療給付費負担金や施設型保育給付費、自立支援給付費負担金など、社会保障関係経費の増加基調が続いている一方、分母が増加したため、全体として前年度比0.9%の減少となった。

その他

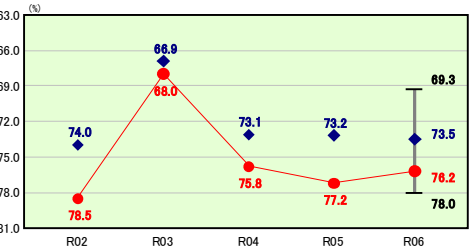
グループ内順位 4/20 都道府県平均 3.6



その他の分析欄
 県税収入等の増により、分母が増加したため、前年度比0.5%の減少となり、類似団体平均を下回っているが、県有施設の老朽化に伴い、維持補修費の増加が見込まれることから、公共施設等総合管理計画等に基づき、計画的な更新投資を行い、維持補修費の軽減・平準化に努めていく。

公債費以外

グループ内順位 18/20 都道府県平均 72.6



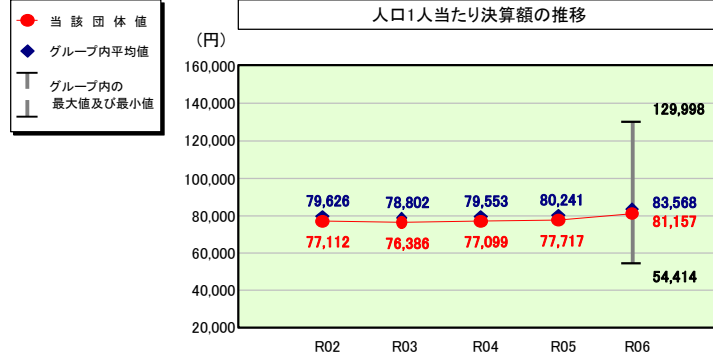
公債費以外の分析欄
 公債費以外の経常的経費の5割弱を占める人件費について、類似団体平均を上回っていることから、公債費以外の経常経費に係る経常収支比率についても類似団体を上回る傾向で推移している。今後も、民間の給与水準並びに国及び他団体の状況も踏まえ、給与水準の適正化などを図っていく。

(4)-2 都道府県経常経費分析表(普通会計決算)

令和6年度

千葉県

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

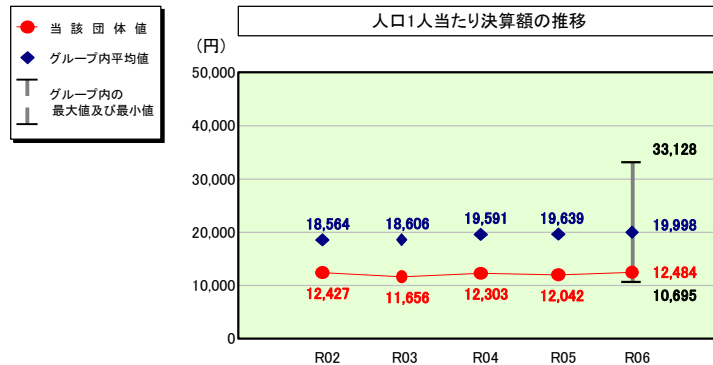
項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	グループ内平均 (円)	対比 (%)
人件費	535,730,443	84,881	88,289	▲ 3.9
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	10,713,659	1,697	471	260.3
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	42,283	7	7	0.0
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	1,960,333	311	1,062	▲ 70.7
▲退職金	▲ 36,215,181	▲ 5,738	▲ 6,260	▲ 8.3
合計	512,231,537	81,157	83,568	▲ 2.9

参考

項目	当該団体	グループ内平均	対比(差引)
人口100,000人当たり職員数(人)	874.30	935.76	▲ 61.46
ラスパイレス指数	99.6	100.2	▲ 0.6

(注) 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。

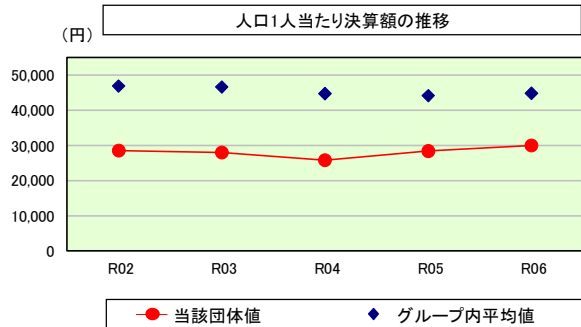
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	グループ内平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額(繰上償還額等を除く)	82,489,268	13,070	24,743	▲ 47.2
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	934	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)	131,041,949	20,762	21,103	▲ 1.6
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	5,130,715	813	738	10.2
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	-	-	46	-
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	1,881,199	298	387	▲ 23.0
一時借入金利子(同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	2,665	0	1	▲ 100.0
▲特定財源の額	▲ 9,258,274	▲ 1,467	▲ 1,874	▲ 21.7
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 132,491,922	▲ 20,992	▲ 26,082	▲ 19.5
合計	78,795,600	12,484	19,998	▲ 37.6

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

年度	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	グループ内平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
R02	180,154,610	28,492	28.5	46,888	9.5	19.0
	うち単独分	67,391,971	10,658	14,375	▲ 5.5	6.7
R03	176,595,378	27,983	▲ 1.8	46,574	▲ 0.7	▲ 1.1
	うち単独分	59,285,017	9,394	14,394	0.1	▲ 12.0
R04	162,815,460	25,802	▲ 7.8	44,729	▲ 4.0	▲ 3.8
	うち単独分	62,107,451	9,843	15,395	7.0	▲ 2.2
R05	179,213,069	28,401	10.1	44,130	▲ 1.3	11.4
	うち単独分	71,437,470	11,321	15,920	3.4	11.6
R06	189,244,281	29,984	5.6	44,816	1.6	4.0
	うち単独分	90,738,485	14,377	17,040	7.0	20.0
過去5年間平均	177,604,560	28,132	6.9	45,427	1.0	5.9
	うち単独分	70,192,079	11,119	15,425	2.4	4.8

(5) 都道府県性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

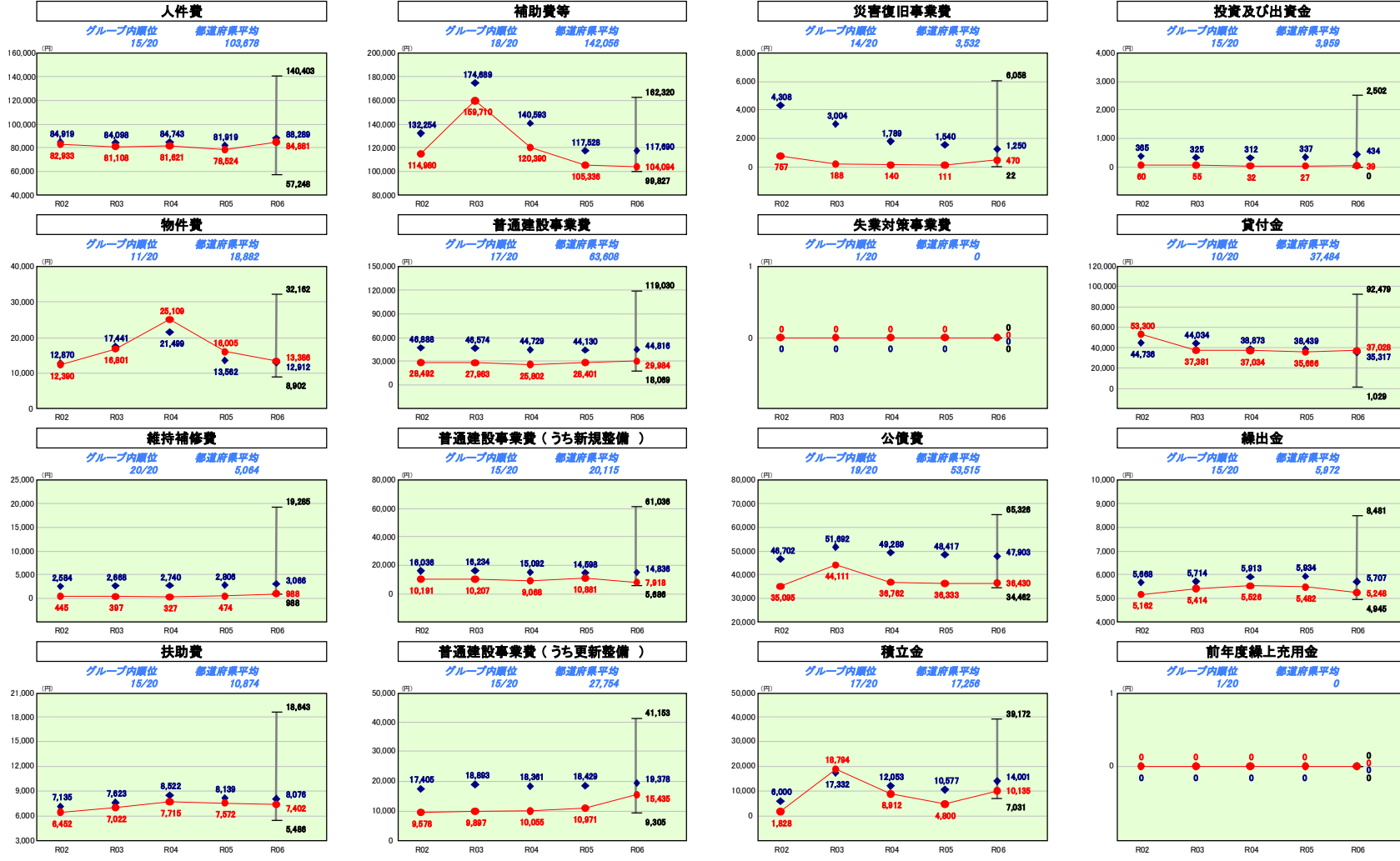
令和6年度

千葉県

人口	6,311,579 人 (R7.1.1現在)	実質赤字比率	- %
うち日本人	6,084,566 人 (R7.1.1現在)	道給実質赤字比率	- %
面積	5,156.48 km ²	実質公債費比率	7.6 %
歳入総額	2,127,664,500 千円	将来負担比率	101.3 %
歳出総額	2,063,356,040 千円	グループ	R02 B R03 B R04 B
実質収支	24,527,502 千円	(年度毎)	R05 B R06 B
標準財政規模	1,179,533,775 千円		
地方債現在高	2,853,443,793 千円		

◆	当該団体値
●	グループ内平均値
┆	グループ内の最大値及び最小値

※ グループとは、道府県を財政力指数の高低によって5つに分類したものである。
 { Aグループ 1.000以上、Bグループ 0.500以上1.000未満、Cグループ 0.400以上0.500未満、Dグループ 0.300以上0.400未満、Eグループ 0.300未満 }
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ グループ内順位及び都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また同一グループの団体が存在しない場合グループ内順位を表示しない。



性質別歳出の分析概

令和6年度の歳出決算総額は、県民一人当たり330,085円となっている。
 構成項目の中で一番のウエイトを占める補助費等については、介護給付費負担金などの社会保障関係経費等の増がある一方、新型コロナウイルス感染症への対応経費が減少したことなどから、県民一人当たり104,094円となった。
 人件費は、定年退職者数の増や、人事委員会勧告に基づく給与改定による増があったことから、県民一人当たり84,881円となった。
 普通建設事業費は、一宮川の流域浸水対策が進展したほか、老朽化した県有建物の建て替えや大規模改修を進めたことなどにより、県民一人当たり29,984円となった。
 物件費については、新型コロナウイルス感染症に係る観光需要の喚起に向けた事業の終了等により、県民一人当たり13,386円となった。
 このほか、積立金については、県有施設長寿命化等推進基金などへの積立を行ったことにより増加した一方、扶助費については、新型コロナウイルス感染症に係る入院医療費等の減少により減少している。

(6) 都道府県目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

令和6年度

千葉県

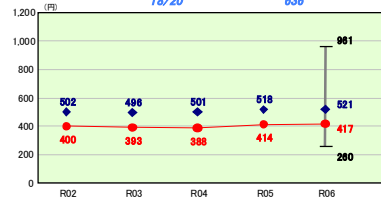
人口	6,311,579人 (R7.1.1現在)	実収赤字比率	-%
うち日本人	6,084,566人 (R7.1.1現在)	連結実収赤字比率	-%
面積	5,156.48km ²	実収公債費比率	7.6%
歳入総額	2,127,664,500千円	将来負担比率	101.3%
歳出総額	2,063,355,040千円	グループ	R02 B R03 B R04 B
実収収支	24,527,502千円	(年度毎)	R05 B R06 B
標準財政規模	1,179,533,775千円		
地方債現在高	2,853,443,793千円		

◆ 当該団体値
 ◆ グループ内平均値
 T グループ内の
 最大値及び最小値

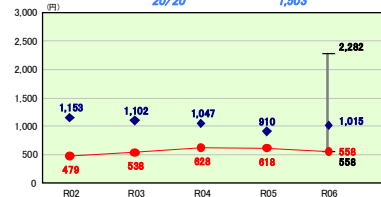
※ グループとは、道府県を財政力指数の高低によって5つに分類したものである。
 { Aグループ 1.000以上、Bグループ 0.500以上1.000未満、Cグループ 0.400以上0.500未満、Dグループ 0.300以上0.400未満、Eグループ 0.300未満 }

※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ グループ内順位及び道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また同一グループの団体が存在しない場合グループ内順位を表示しない。

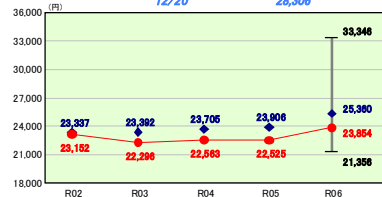
議会費
 グループ内順位 18/20 都道府県平均 636



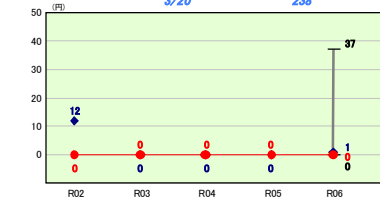
労働費
 グループ内順位 20/20 都道府県平均 1,503



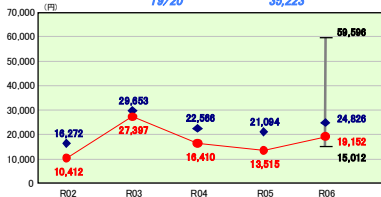
警察費
 グループ内順位 12/20 都道府県平均 28,306



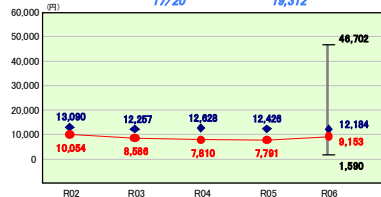
諸支出金
 グループ内順位 3/20 都道府県平均 238



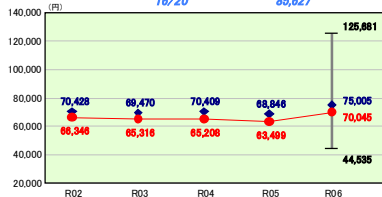
総務費
 グループ内順位 19/20 都道府県平均 35,223



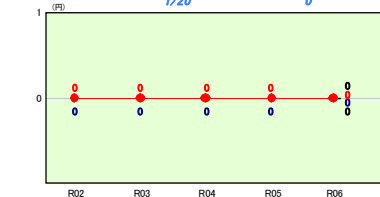
農林水産業費
 グループ内順位 17/20 都道府県平均 18,312



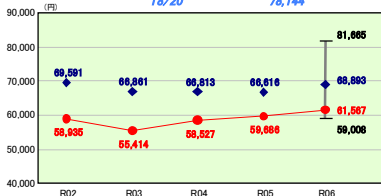
教育費
 グループ内順位 16/20 都道府県平均 85,627



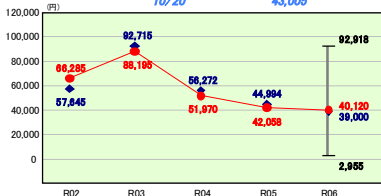
前年度繰上充用金
 グループ内順位 1/20 都道府県平均 0



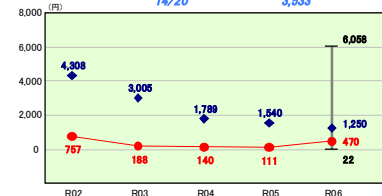
民生費
 グループ内順位 18/20 都道府県平均 76,144



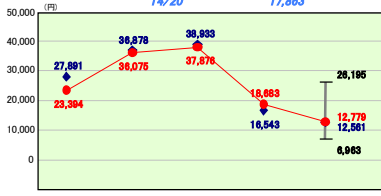
商工費
 グループ内順位 10/20 都道府県平均 43,005



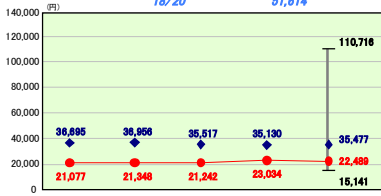
災害復旧費
 グループ内順位 14/20 都道府県平均 3,533



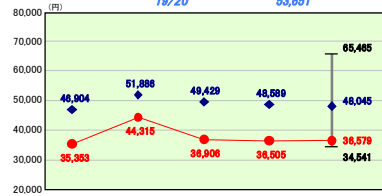
衛生費
 グループ内順位 14/20 都道府県平均 17,883



土木費
 グループ内順位 18/20 都道府県平均 51,614



公債費
 グループ内順位 19/20 都道府県平均 53,651



目的別歳出の分析概

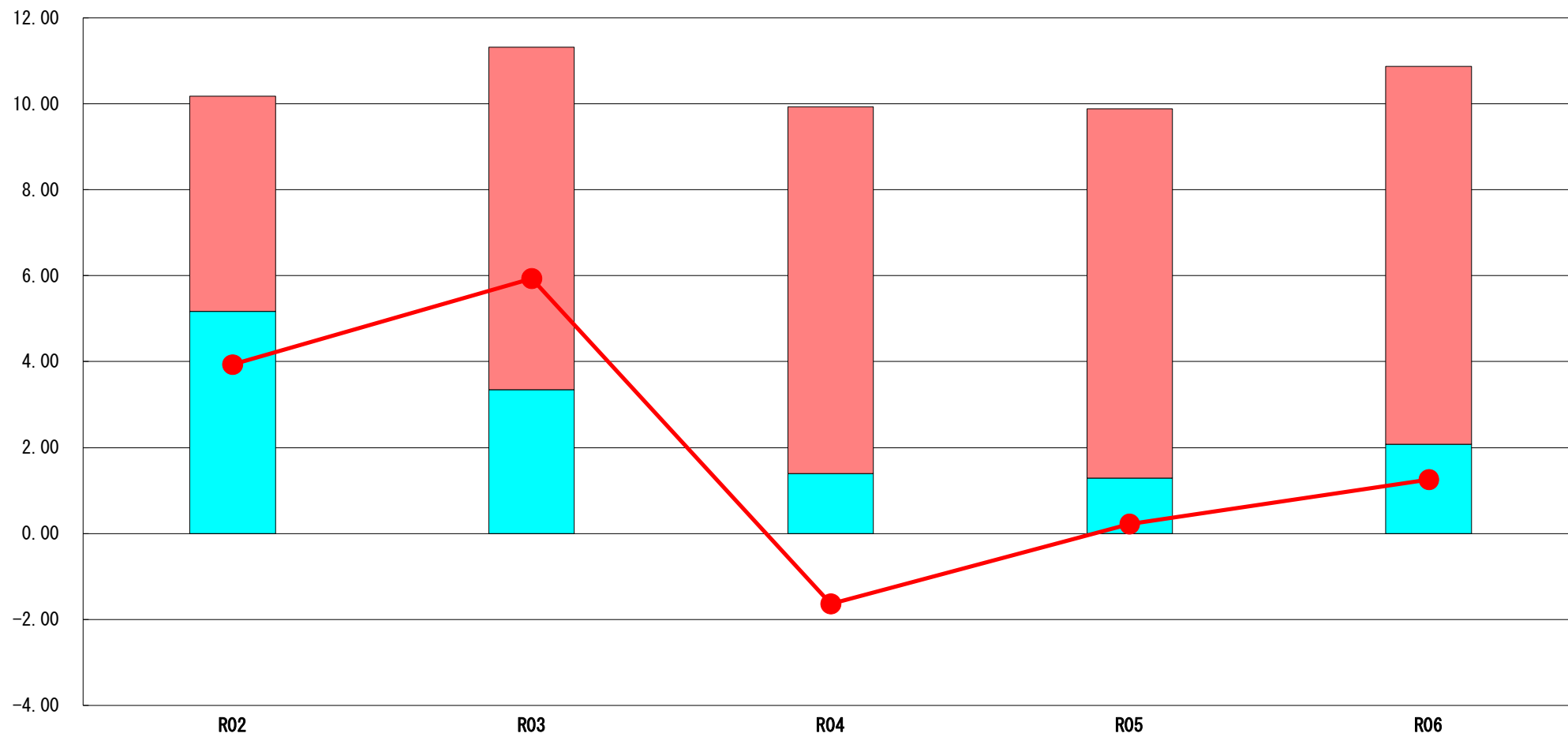
令和6年度の歳出決算総額は、県民一人当たり330,085円となっている。
 構成項目の中で一番のウエイトを占める教育費は、給与改定に伴う教職員人件費の増や、退職者の増による退職手当の増により、県民一人当たり70,045円となった。
 民生費は、介護給付費負担金などの社会保障関係経費が依然として増加していることから、県民一人当たり61,567円となった。
 商工費は、新型コロナウイルス感染症対応に係る観光需要の喚起に向けた事業の終了などにより、県民一人当たり40,120円となった。
 警察費は、給与改定に伴う警察官人件費の増や、退職者の増による退職手当の増により、県民一人当たり23,854円となった。
 衛生費は、新型コロナウイルス感染症対応に係る空床確保支援の終了などにより、県民一人当たり12,779円となった。

(7) 実質収支比率等に係る経年分析（都道府県）




令和6年度

千葉県

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

区分	年度	R02	R03	R04	R05	R06
 財政調整基金残高		5.01	7.98	8.54	8.60	8.79
 実質収支額		5.17	3.34	1.39	1.29	2.08
 実質単年度収支		3.93	5.93	▲ 1.64	0.22	1.26

分析欄

財政調整基金は、地方財政法の規定に基づき、令和5年度決算剰余金の2分の1となる49億円の積立を行った結果、残高は1,037億円となった。（肉付け予算となった令和7年度6月補正予算時点で、609億円の取崩しを計上）

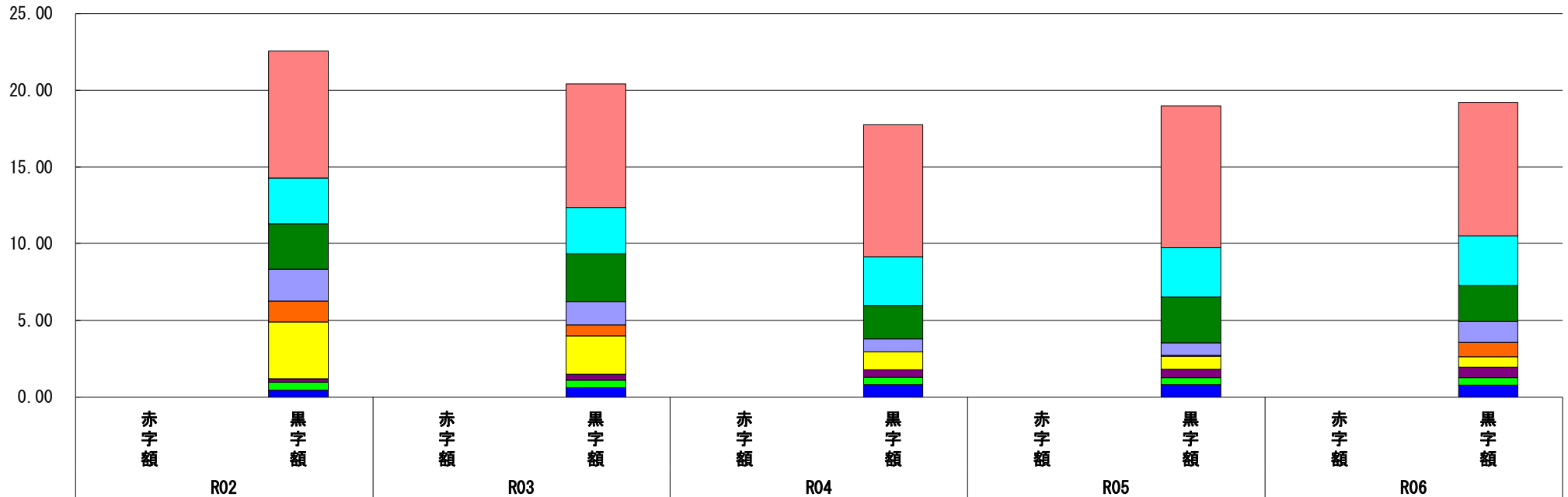
実質収支については、行財政改革を着実に進め、継続的に黒字を確保している。今後も事務事業の見直し等に取り組み、健全な財政運営に努めていく。

(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（都道府県）

令和6年度

千葉県

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

会計	年度	R02	R03	R04	R05	R06
造成土地管理事業会計		8.27	8.07	8.60	9.26	8.74
工業用水道事業会計		2.98	3.00	3.19	3.22	3.23
上水道事業会計		2.97	3.12	2.17	3.00	2.33
国民健康保険事業		2.09	1.53	0.84	0.79	1.36
地方消費税清算		1.34	0.74	0.00	0.09	0.94
一般会計		3.70	2.46	1.17	0.84	0.70
流域下水道事業会計		0.24	0.42	0.48	0.53	0.68
工業団地整備事業		0.51	0.48	0.50	0.48	0.50
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.45	0.60	0.80	0.79	0.75

分析欄

一般会計等の実質収支は黒字で推移するとともに、各公営企業会計においても資金不足は発生していないことから、連結実質赤字比率は黒字で推移している。

一般会計については、令和2・3年度の実質収支が大幅な黒字となっているが、これは、新型コロナウイルス感染症に係る交付金等の概算交付によるものであり、翌年度に国へ返還する分を含んでいるためである。

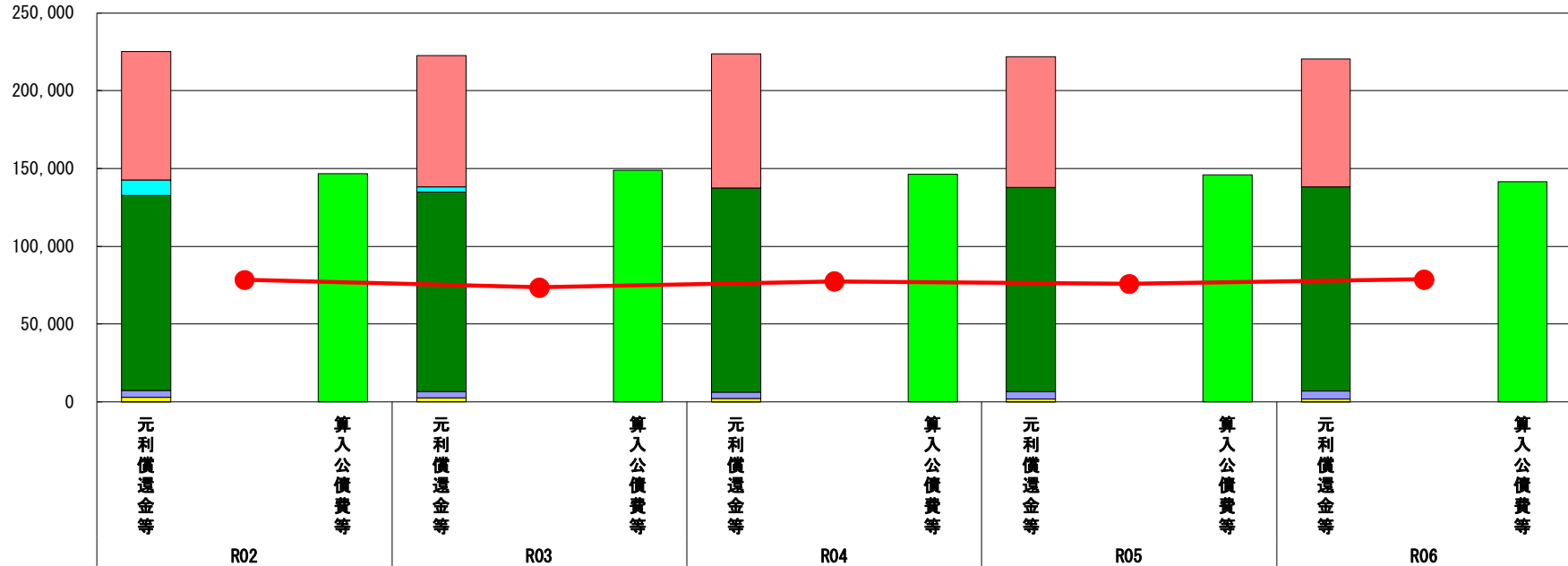
今後も引き続き、公営企業会計等を含む県全体の健全な財政運営を行う。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（都道府県）

令和6年度

千葉県

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	R02	R03	R04	R05	R06
元利償還金等 (A)	元利償還金		82,560	84,500	86,549	84,026	82,489
	減債基金積立不足算定額※		9,902	3,416	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		125,508	128,422	131,023	131,480	131,042
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		4,431	3,897	4,113	4,410	5,131
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		-	-	-	-	-
	債務負担行為に基づく支出額		2,940	2,491	2,250	2,018	1,881
	一時借入金の利子		1	0	1	2	3
算入公債費等 (B)	算入公債費等		146,769	149,166	146,301	145,951	141,750
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		78,573	73,560	77,635	75,985	78,796

分析欄

近年の傾向では、建設地方債等の残高の減や低金利による利息負担の減などにより、地方債の元利償還金が減少していたことなどから、実質公債費比率の分子は減少傾向となっていた。
令和6年度は、金利上昇による利息負担の増や病院事業債の償還金に対する一般会計繰入金の増などにより、前年度から28億円増加した。
今後も引き続き、比率に留意しながら、健全な財政運営を行う。

※ 減債基金積立不足算定額=(C) × (1 - (D)/(E))

(参考)

(百万円)

減債基金積立状況等 (注)		年度	R02	R03	R04	R05	R06
減債基金積立状況等 (注)	満期一括償還地方債に係る実質償還額又は理論償還額のいずれか少ない額 (C)		106,789	77,061	83,700	121,520	86,289
	前年度末減債基金残高 (D)		536,217	570,875	692,503	749,339	753,643
	前年度末減債基金積立相当額 (E)		591,019	597,355	645,353	674,325	673,025

分析欄

減債基金積立相当額の積立ルールが30年償還で毎年度の積立額を発行額の30分の1として設定しているのに対して、本県においては、27年償還（3年据置）で毎年度の発行額の積立額を27分の1として設定しているため、減債基金残高と減債基金積立相当額に乖離が生じているが、30年間の積立総額は同じであり、かつ、必要額を計画的に積み立てている。

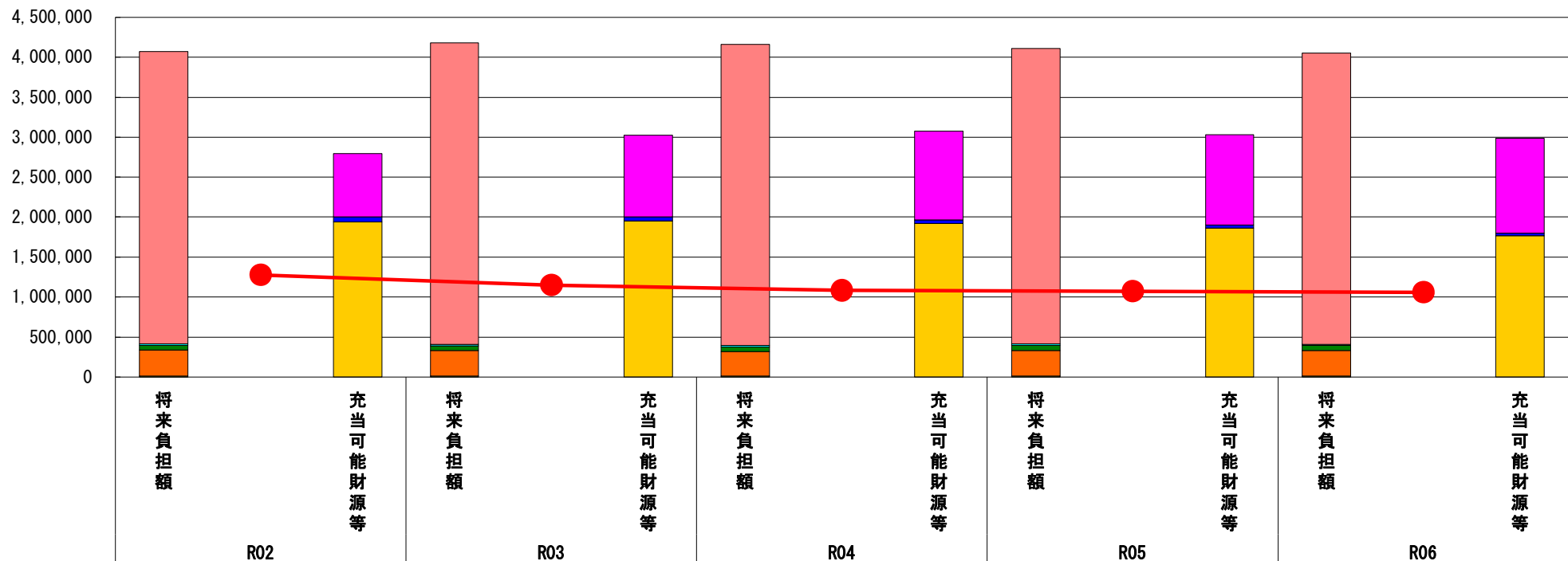
(注) 減債基金のうち、実質公債費比率の算定に用いる満期一括償還地方債の償還の財源に係るもののみを記入。
減債基金積立金の年度を超えた一般会計又は特別会計への貸付額は控除して記入。

(10) 将来負担比率（分子）の構造（都道府県）

令和6年度

千葉県

(百万円)



(百万円)

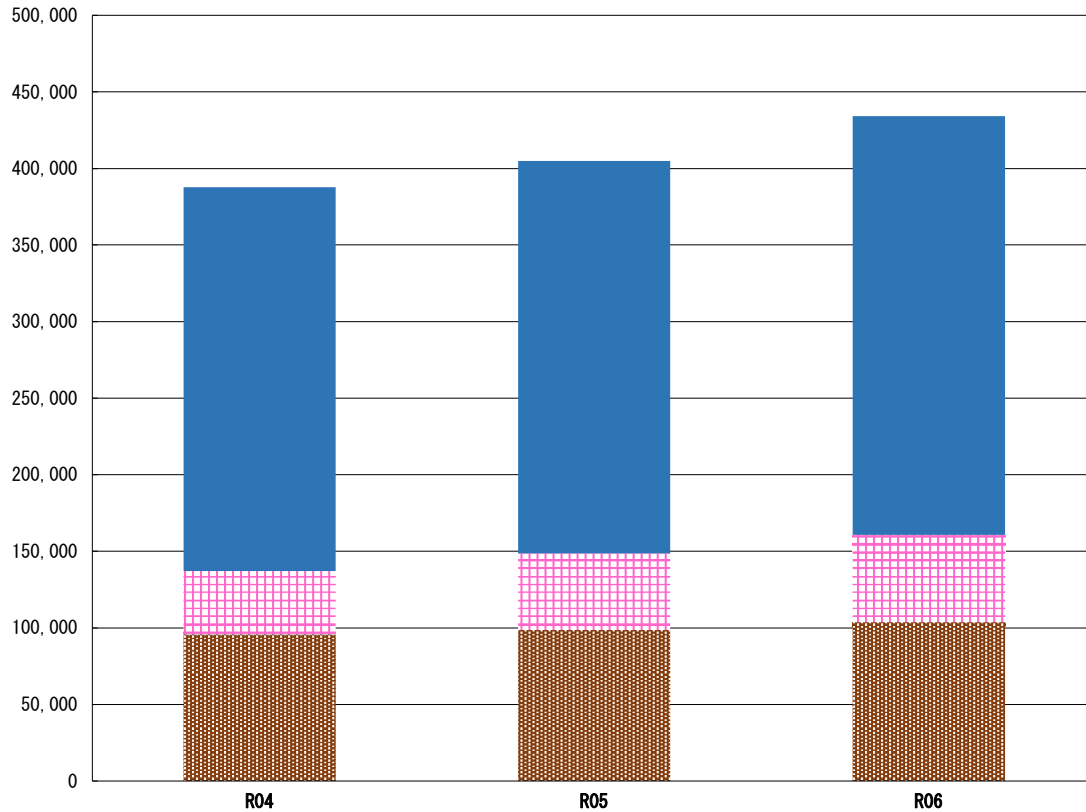
分子の構造		年度	R02	R03	R04	R05	R06
将来負担額 (A)	一般会計に係る地方債の現在高		3,657,653	3,770,507	3,764,448	3,694,585	3,642,607
	債務負担行為に基づく支出予定額		21,046	21,280	18,128	16,732	15,098
	公営企業債等繰入見込額		54,835	55,538	56,915	62,469	61,606
	組合等負担等見込額		-	-	-	-	-
	退職手当負担見込額		331,192	324,087	311,988	324,363	322,615
	設立法人等の負債額等負担見込額		8,111	7,907	8,302	7,682	8,425
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
	充当可能基金		789,662	1,021,897	1,111,291	1,130,692	1,188,997
	充当可能特定歳入		64,432	51,277	44,121	37,707	32,606
(A) - (B)	基準財政需要額算入見込額		1,940,743	1,954,456	1,919,829	1,864,088	1,767,695
(A) - (B)	将来負担比率の分子		1,277,999	1,151,690	1,084,540	1,073,345	1,061,054

分析欄

近年の傾向では、職員の若返りや対象職員数の減等により退職手当負担見込額が減少していること、また、県債管理基金や財政調整基金等の充当可能な基金残高が増加していることなどから、将来負担比率の分子は年々減少している。令和6年度は、基金残高が増加したことなどにより、前年度から123億円減少した。今後も引き続き、比率に留意しながら、健全な財政運営を行う。

(11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（都道府県）

(百万円)



(百万円)

区分	年度	R04	R05	R06
財政調整基金		95,494	98,697	103,707
減債基金		41,585	49,900	57,169
その他特定目的基金		250,548	256,264	273,238
県有施設長寿命化等推進基金		130,909	126,188	146,868
災害復興・地域再生基金		49,008	49,010	46,611
社会資本整備等推進基金		31,910	31,912	31,935
公立学校情報機器整備基金		-	3,787	12,770
地域医療介護総合確保基金		10,297	10,230	10,814
基金残高合計		387,627	404,860	434,114

令和6年度

千葉県

基金全体

(増減理由)

- 令和6年度末の基金残高は、普通会計で4,341億円となっており、前年度から293億円増加した。
- これは、財政調整基金が50億円、減債基金が73億円、その他特定目的基金が、県有施設長寿命化等推進基金や公立学校情報機器整備基金を積み増したこと等により、170億円の増加となったことによる。

(今後の方針)

- 県税収入の確保や予算の執行段階での経費の削減等により取崩額の縮小に努めるとともに、財政状況も勘案しながら更なる積立を行うなど、残高の確保に努めていく。

財政調整基金

(増減理由)

- 決算剰余金のうち49億円を積み立てたことにより、令和6年度末の基金残高は1,037億円となっている。

(今後の方針)

- 毎年度の予算編成において多額の基金取崩し※を計上する厳しい状況が継続しているため、歳入の確保や予算編成過程における事業の精査、予算執行段階での経費の節減等により、取崩額の縮小を図り、基金残高の確保に努めていく。
- ※令和7年度6月補正後予算において、609億円の取崩しを計上。

減債基金

(増減理由)

- 臨時財政対策償還基金費111億円を積み立てたことなどにより、令和6年度末の基金残高は572億円となっている。

(今後の方針)

- 財政状況も勘案しながら更なる積立を行うなど、残高の確保に努めていく。

その他特定目的基金

(基金の用途)

- 県有施設長寿命化等推進基金：県有施設の改修による長寿命化、建替えによる更新等の推進
- 災害復興・地域再生基金：防災・減災対策、災害からの復旧・復興並びに災害により活力が低下した地域の再生
- 社会資本整備等推進基金：県の将来の発展等に向けた社会資本整備

(増減理由)

- 県有施設長寿命化等推進基金：老朽化した県有施設の長寿命化、改築による更新等を推進するとともに、それに伴う財政負担の軽減・平準化を図るために290億円を積み立てたことなどにより、基金残高は前年度から207億円増加した。

(今後の方針)

- 県有施設長寿命化等推進基金：県有建物長寿命化計画に基づき、必要と見込まれる額を確保してきたところだが、今後の更新需要なども見据え、財政状況を勘案しつつ残高の確保に努めていく。